

KONOIKEグループの空港事業

会社名	鴻池運輸株式会社
大阪本社所在地	〒541-0044 大阪市中 央区伏見町4-3-9
大阪本社所在地	〒104-0061 東京都中 央区銀座6-10-1
会社設立	1945(昭和20)年5月30日
代表者	代表取締役会長兼社長 執行役員 鴻池 忠彦
資本金	•1,723百万円 ※2022年3月31日現在
従業員数	•連結約23,000名单体約 14,000名※2022年3月3 1日現在 •※臨時雇用者数を含む



更なる成長を目指し、会社分割（簡易吸収分割）を実施
2023年4月1日より事業を鴻池エアークホールディング(株)に承継。

◎ 鴻池運輸(株)

空港本部長 岡本 清章('23/4/1就任)

○ 鴻池エアークホールディング(株)

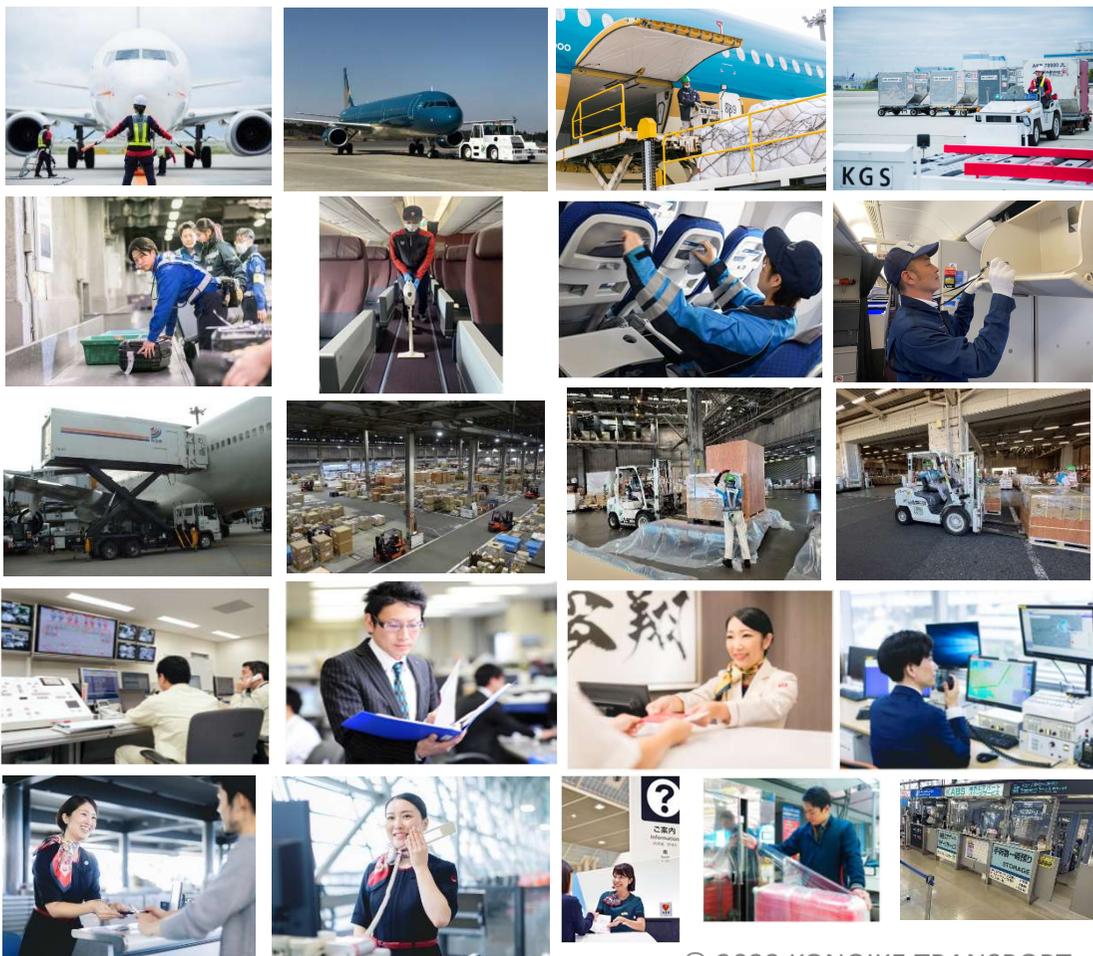
- コウノイケ・スカイポート(株)
- コウノイケ・エアポートサービス(株)
- (株)Kスカイ
- (株)Kグランドサービス
- (株)Kグランドエキスポート
- 日本空港サービス(株)
- 空港ターミナルサービス(株)
- (株)エヌイービー
- エアエキスプレス(株)
- ・ (株)ジェイフレンドリー(特例子会社)

KONOIKEグループ空港事業の概要

公表用



当社の空港事業は関西国際空港開港(1994年)に先立つ1991年に子会社を設立し事業を開始、その後2010年に関空のJAL系3社をグループ化、2017年に成田の3社、2020年に沖縄の1社を加え、現在ではグループ子会社9社、国内7空港にてサービスを提供しています。本邦2大エアラインからの受託に加え、外国航空会社からの受託も一部行っています。所属人員約3,200人(正社員・臨時社員・派遣社員全てを含む)2019年にはフィリピンのマクロアジアエアポートサービスと資本提携しました。



社名略称	資本金	資本割合	人員 '23/1/1
①KSS	30百万	100%	240人
②KAPS	50百万	100%	870人
③Kスカイ	50百万	90%	540人
④KGS	96百万	90%	510人
⑤KGE	35百万	90%	130人
⑥JASCO	98百万	100%	440人
⑦ATS	80百万	100%	380人
⑧NAB	50百万	100%	30人
⑨AEI	20百万	90%	60人
計			3,200人



キャリアパスイメージ

公表用



年代 職群	20歳代		30歳代		40歳代		50歳代	
	一般社員	リーダー		管理職補佐	初級管理職	上級管理職	経営管理職	
役職		副主任・主任・班長		係長・副長・課長補佐	マネージャー・課長・グループ長	部長		役員

スキル習得イメージ →

管理職登用イメージ →

ランプハンドリング	●搭降載							ロードマスター・ローダーなど大型特殊車両資格			
	●誘導							プロセッサトラック・トイングなど大型特殊車両資格			
	●客室			責任者							
					ハリフトトラック・ゴミ収集車・水供給車・リボトカーなど大型特殊車両資格						
●手荷物			責任者、車両はトイングトラック								
貨物上屋	●貨物上屋			責任者、車両はフォークリフト・トイングトラック							
旅客ハンドリング	●旅客カウンター			インチャージ							
	●ゲート（出発・到着）			インチャージ							
	●手荷物・口&ファウド			インチャージ							
	●ラウンジ			インチャージ							
オフィス	●ステーションオペレーション			インチャージ							
	●ケイト&バラス			単独業務 → 責任者							
	●間接業務										

人材確保・定着の取り組み

公表用



鴻池運輸では、独自のネットワークを築き、技能実習生や特定技能など外国人人材の確保を図ってきました。又、グループの成田航空ビジネス専門学校に鴻池奨学金制度を設け、鴻池グループへの就職ルートを強化しました。

関連各社は、専門学校や大学との結びつきを強化するため人材の送り込み、個別会社説明会の開催、全国の（就職者の多い）高校を直接訪問し、人材の獲得を図っています。又、業務内外を問わず職場環境改善にも様々な取り組みをしています。

鴻池運輸の取組

コロナ当初は雇用調整助成金の拡充もあり休業を推進したが、労働意欲低下と賃金低下による離職を防ぐため鴻池運輸の各現場が労働環境と住環境を整え（全ての経費を出向先が負担）、積極的に出向を受け入れた。

コロナ禍出向
で賃金確保

比MASCORP
と資本提携

技能実習空港
グラハン認定

特定技能制度
独自ルート開拓

成比専門学校
鴻池奨学金

コロナ負ける
なキャンペーン

関連各社の取組

所定休日増加
完全週休2日

初任給アップ

通勤費の拡大

学校毎に会社
説明会

福利厚生会社
との契約

熱中症防止飲
料の無償配布

採用SNS

海外大学提携
インターシップ

寮のリニューアル
(新築・改装)

Wi-Fi環境の
整備

休憩室の快適
性アップ

コミュニケーションツールの導入

高校求人
全国訪問活動

退職者へのア
プローチ

制服の刷新

ホームページ
&パンフ刷新

人材定着プロ
ジェクト

人事評価制度
の刷新

新たな在留資格「特定技能」への取り組み

公表用



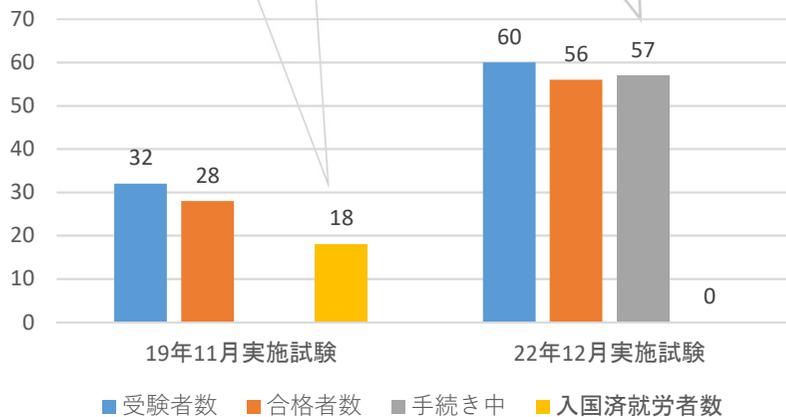
2019年4月から在留資格「特定技能」（空港グランドハンドリング）が創設され、一定の専門性・技能を有し即戦力となる外国人を受け入れる制度が構築されました。当社ではこの運用開始に際し、専門性・技能を評価する機関である日本航空技術協会様の依頼により制度構築に協力してきました。

又、長年企業単独型で技能実習制度を運用している当社ならではのネットワークにより、フィリピンでの特定技能評価試験に、多数の受験者を募り合格に導いています。更に、特定技能者が日本での就労と生活に不安がないよう、当社が登録支援機関となりきめ細かな支援をしています。

コロナ前に28名の合格者を確保するも、長期間入国できず、18人に減少するも'22.9月から'23.2月までに入国済

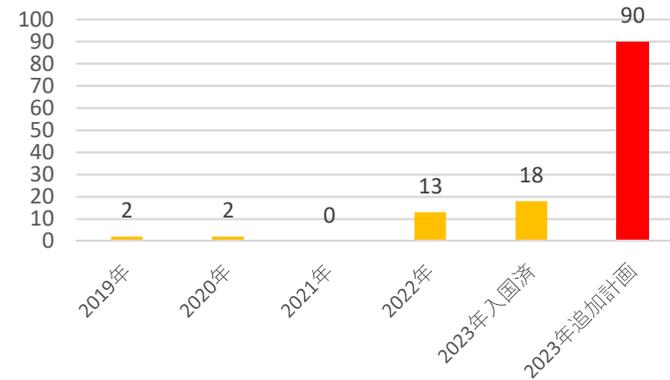
・56名の合格者に対しキャンセルや辞退で50人に減るも、別ルートでも追加
・入管手続きの混雑で入国に遅れが出ているが、順次入国予定

特定技能評価試験(比国)による特定技能者数/'23年3月現在

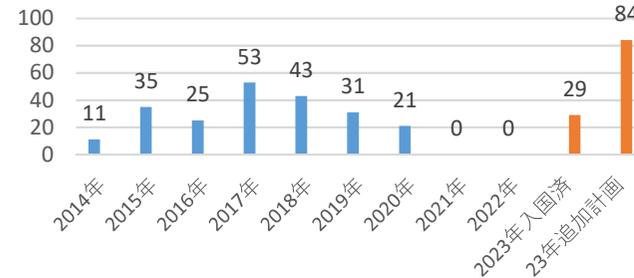


外国人スーパバイザーが複数名在籍
鴻池運輸ダイバーシティ推進部

特定技能就労者数/'23年3月現在



※参考 技能実習生数/'23年3月現在



当社は2017年5月に、千葉県成田市にある学校法人翔陽学園 成田航空ビジネス専門学校（CAI・ス・グランドスタッフ・ス・エアカーゴ・ス・ホテルスタッフ・ス）の運営を承継しました。その後、航空業界で人手不足が深刻化するグランドハンドリング人材を育成する「グランドハンドリングコース」を2020年4月に開設、同年6月には学校専用のグラハン実習場（敷地面積8,000㎡）を整備しました。2021年4月には同敷地内に貨物業務で必須となるフォークリフト運転資格が取得できるフォークリフト教習センター（外国語にも対応）を開設しました。



空港内のランプハンドリング技術を競い合う
「第1回ランプハンドリング競技会」で日本空港サービスが優勝
5月16日、成田国際空港（株）主催、成田航空ビジネス専門学校が協賛



